

「大好きなアーティストから考える あなたと銀行のかかわり」は、
金融・経済の本質にふれ、銀行のはたらきを
理解するだけでなく、新学習指導要領の重点的項目における
「思考力」を育むことをねらいとした教育プログラムです。

本プログラムは、金融・経済分野の中の「金融のしくみ」をテーマに、「自分たちと金融機関はどうとにかくわっているのか?」について、中学生に身近な事例から考え、興味関心を高めるプログラムです。発展授業は、現代社会で必要とされる多面的なものの見方(=思考力)の育成もねらいとしており、学習指導要領の改訂に伴う先生方からの要望にお応えした内容になっています。

■ 特徴その①

全国銀行協会が有する教育的資源である、社会で実際に行われている金融の事例を活用し、生徒の興味を高める学習展開です。

全国銀行協会が有する教育的資源

社会における
金融機関(主に銀行)の意義
「銀行の社会的役割・機能」

金融の実践
「銀行の業務」

誇りをもち
情熱をかけて働く人々
「銀行員の仕事」

全国銀行協会ならではの教育的資源・具体的な事例を活用し、生徒の興味を引き出し、学びを深めるプログラムを開発。

さまざまな事例をもとに「金融・経済」の本質を理解し、将来の経済社会への参画意欲を醸成します。

新たな気づきと
学ぶ意欲を引き出す
しきけ

社会での金融の意義を
事例を通して理解する
社会科的要素

+
社会の中でのお金の流れや
金融機関と自分とのかかわりについて
理解する経済学習的要素

考えることが
楽しいと感じられる
しきけ

+
銀行で働く人々の事例や、
金融・経済の本質と自分のかかわりを
関連させるキャリア教育的要素

■特徴その②

ワークシート・教員用教材を、自由にアレンジしながら、授業に活用できます。

授業で活用いただきやすいよう、生徒用ワークシート、テキストおよび授業進行の詳細を記載したティーチャーズガイドをご用意しています。



ティーチャーズガイド



生徒用ワークシート
(ティーチャーズガイドに所載)



生徒用テキスト

授業の概要、
進め方を映像で
ご紹介するDVDも
ご用意しています。



■特徴その③

現職の先生方からいただいたご意見をもとに開発したプログラムです。

■プログラム 開発のポイント

- 当事者意識を抱きにくい金融分野において、中学生とのかかわりを明確にし、興味関心を高める学習活動が含まれている。
- 習得した知識をもとに金融について考え、理解を深める思考型テーマが用意されている。
- 学習指導要領の公民的分野「私たちと経済」の内容にもとづいた指導案が用意されている。

■プログラム 構成

授業時間：基本授業………50分

・指導案+教材(ワークシート、黒板掲示用カード)を提供します。

発展授業………先生方の授業計画に合わせてアレンジしてご活用ください

・指導案+教材(ワークシート)を提供します。

基本授業

教科書と連動し、金融・経済単元への
興味関心を高め、知識習得につなげる
50分の指導案・教材を提供します

発展授業

習得した知識をもとに金融について考え、
理解を深める発展的な学習活動テーマを
提供します

〈習得項目〉

- ・金融のしくみ
- ・金融機関(主に銀行)の業務と役割
- ・日本銀行の役割

金融・経済へのより深い理解につなげる
活動テーマの提供(選択式)

〈授業のポイント〉

- ・中学生にとって身近でない銀行(金融機関)の役割を、
好きなアーティストのDVDを購入するお金の流れ
「為替」から考えます。
- ・身近な事例をもとに、「預金」「貸出」の関係を考えながら、
金融のしくみについて理解します。
- ・「銀行の三大業務」「日本銀行の役割」などの重要項目に
ついて生徒用テキストで学習を補完することが可能です。

①銀行はどのように世の中の役に
立っているのだろう?
(銀行の役割／ディスカッション)

②融資(貸出)を決定するために
必要な情報は何だろう?
(金融機関の業務／ロールプレイング)